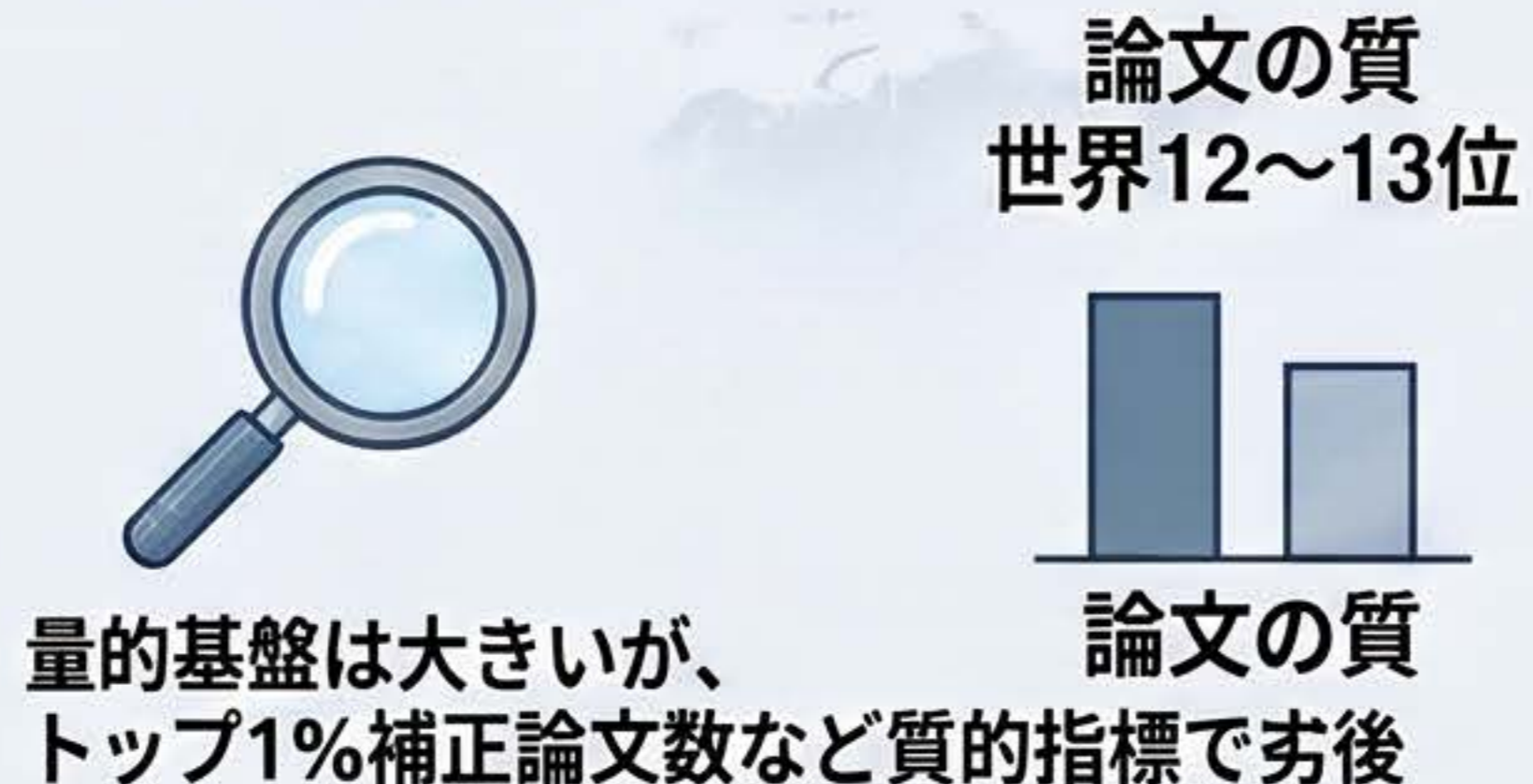
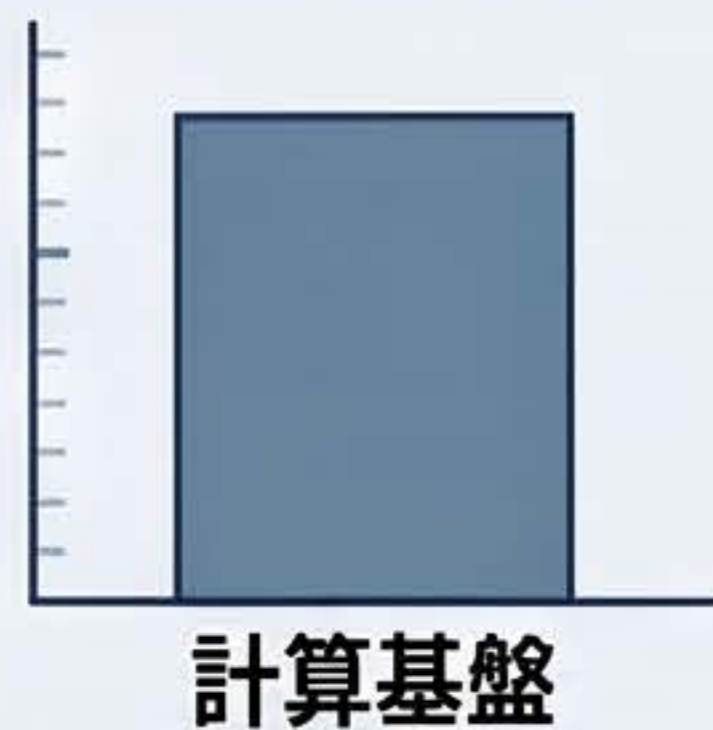


日本のAI for Science：勝ち筋への戦略ロードマップ

現状の評価と克服すべきボトルネック

B+



最大の敵は「資源と制度の摩擦」
申請から利用までの遅延や分野間の
縦割りが研究速度を阻害



主要計算資源の性能比較（HPLベンチマーク）

442.01 PFLOPS



145.10 PFLOPS



46.80 PFLOPS

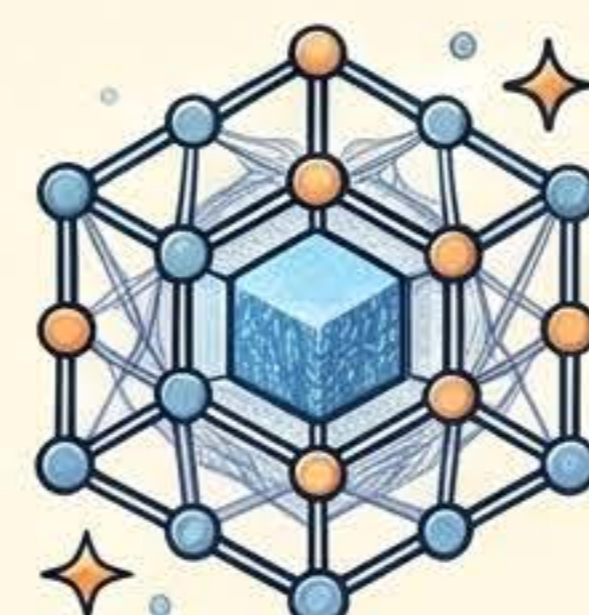


日本の「勝ち筋」：2030年への複合戦略



三位一体の「複合戦略」
強い分野への集中、国際連携、
基盤の統合運用を同時に進める

重点4領域への集中投資



材料

材料、生命科学、防災・気候、フロンティア科学を日本の勝ち筋として明示



生命科学



防災・気候



フロンティア科学

2030年：共用計算資源10倍・人材200人



2030



FugakuNEXTの稼働準備と、
AI Readyなデータ基盤の5倍拡張を目指す



人材200人

AI Readyな人材の育成